



ジョン F. ジャーム RI会長テーマ
 「人類に奉仕するロータリー」
 2820地区テーマ
 「ロータリーに魅力を。
 一人一人が輝きを」

ROTARY INTERNATIONAL
大洗
 OARAI ROTARY CLUB

2016~2017年度
 会長 田口 誠
 幹事 土子 吉久



前回の例会報告

第2112回例会 12月15日(木)

於・例会場 PM 0:30~1:30

- 点鐘 田口会長
- ロータリーソング “奉仕の理想” 斉唱
- お客様紹介 吉川親睦活動委員長
 - ・ ダイカツ水産(株) 河西雅明様
- ニコニコBOX 中川委員
 - ・ 重賞会員 例会日に誕生日を迎えました。感謝です。
1924年大正13年生まれ92歳
 - ・ 坂本会員 13日の集まり欠席致しまして申し訳有りません。
- 出席報告 山崎委員長

日付	出席	欠席	メイク	出席率	天気
12月15日	24	4	1	86.2%	晴れ

- 委員会報告 木村委員長
 - ・ 国際奉仕委員会 国際奉仕セミナー報告
12月4日(日) 学園都市の「東雲」で行われた研究会に出席しましたが、クラブに持ち帰って報告するような情報はあまりありませんでしたので、当クラブが「この指とまれ」に協賛した、大子クラブ及び、水戸南クラブ、その他の「この指とまれ」参加状況のみを別紙にて回覧しますので、参照してください。
 - ・ RC 財団委員会 糸部委員長

田口誠会員より\$90の寄付をお預かりしました。ありがとうございました。
 (地区研究会報告)
 12月10日(土) 筑西市のダイヤモンドホールで開催された「社会奉仕・ロータリー財団の合同研修セミナー」に、高崎社会奉仕委員長と参加して参りました。午前中は、資金管理と参加資格認定(MOU)について、



2016-17年白戸年度補助金申請の経過報告、2017-18年保延年度の補助金申請スケジュール、ポール・ハリス・ソサエティ(PhS)入会の勧め等の説明を受けました。「世界で良いことをする」ための補助金は、財団への理解と寄付に支えられているので、是非、会員の皆様の温かいご支援をいただきたいということでした。今日現在の当クラブの実績は、年次寄付16名\$2,530(63%)ポリオ寄付16名\$300(49%)ベネファクター1名\$1,000(100%)です。

昼食の後、第1分区~第8分区までの10クラブが、それぞれ実施した地区補助金活用事業の報告を行いました。高齢者の健康増進を目的とし、市民456名が参加した「潮来ロータリークラブ杯グランドゴルフ」という異色の事業もありました。少し早めにセミナーは終了しました。

○ 親睦活動委員会 吉川委員長
 75名の出席です。手伝いよろしく願いいたします。



郡司会計

○ 会計 郡司会計長

- 幹事報告 土子幹事
 - ・ 幹事メモ報告あり
- 会長の時間 田口会長
 RI会長賞順調に進んでいます。
 2月に講演会を予定しました。

- 講演会内容
- 1、日時 平成29年2月25日(土) 1時~2時30分
古墳群現地調査 藤沼先生担当 3時~4時30分
古墳時代の大洗松崎先生の講演
 - 2、場所 大洗町文化センター 町民会館大会議場
 - 3、募集人数 先着100名様



【12月は疾病予防と治療月間です】

卓話 「ライラセミナー報告」

ダイカツ水産(株) 川西雅明様



RYLA 報告書

前回の報告会で音量が小さく聞き取れなかったグループディスカッションについて文章にて報告させていただきます。私達のグループは「私達の求めるリーダー」というテーマで話し合いをしました。

大きくまとめて五つのリーダーに必要な要素が出ました「やさしさ」「コミュニケーション」「チャレンジ」「個人の尊重」「強い信念」です。

この五つの要素に的を当てそれらはどういった物か、それを手に入れるためには何をすれば良いか発表しました。まず「やさしさ」です。リーダーにとって良好な人間関係が必要だと考えています。やさしさがあれば良い人間関係が築けます。そのためには常に感謝の気持ちを持つことが大切だと考えます。ちょっとした事を当たり前と思わず、ありがとうを言うようにしていきます。

二つ目は「コミュニケーション」です。リーダーは個人ではなくチームがあってのリーダーです。内部外部問わず会話をすることが大切です。そのためには今回の RYLA のように幅広い年齢や職種の人と話す事で自分のコミュニケーション能力を上げて行くのが重要だと考えます。

三つ目は「チャレンジ」です。リーダーとして人を率いて行くにはチャレンジが必要不可欠です。保守的でこれまでの事しかない様なら人は成長しません。しかしチャレンジとは言葉にするのは簡単で行動を起こすには勇気が要ります。そこで今回は社長(小野瀬さん)に提案を私のチャレンジとさせていただきます。

私の働いているダイカツ水産は多くの外国人労働者がいます。今年は新人の日本人が多く入り社長のご好意で新人歓迎会を開いて頂きました。しかし参加者に外国人は入っていませんでした。外国人の方からは「なぜ私達は呼ばれない」と聞かれ私は答えられませんでした。そこで今回は外国人の方も呼んでパーティをしたい。これを提案とさせていただきます。

四つ目は「個人の尊重」です。自分と同じ意見の人ばかり尊重するのでは無く、自分と違う意見を持つ人も尊重出来なくてはリーダーとして失格です。同調するだけでは考え方が1つになってしまい成長がなくなってしまうからです。しかし否定意見を取り組めれば固有観念から脱出することが出来ます。そのためには自分の近くに自分と違うタイプの人間を置く事です。そうする事で常に自分との違いを意識する事が出来るからです。

五つ目は「強い信念」です。信念とは軸がぶれない事であり、目標や方向性がしっかりしていて強い決断力があり、人を引き付ける力があります。そのためには、社会に貢献したい、何かを成し遂げたい、といった向上心を持つことが必要になると考えます。

話し合いの末、様々なリーダー像が出ました。大部分は上の五つになりますが、結果として理想のリーダーは1つではない。どんな要素があっても人から認められればリーダーなのだから。そして人から認めて貰う為には愛が必要になる。部下に愛情を持って接しなさい。愛情は帰ってくるのだから。私たちが最後に伝えたい事は「リーダーは愛されなさい」

以上がグループディスカッションの内容となります。これにて報告を終了させていただきます。ありがとうございました。



次回例会

第2114回例会 1月5日(木)

於：例会場 PM 0:30 ~

「上半期を振り返って、下半期に向けて」

田口 誠 会長